



秋田ふるさと検定試験 問題用紙

(午後1時30分開始 制限時間100分)

第9回 1級

注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、HB又はBの黒鉛筆、シャープペンシルを使用すること。
2. 解答はすべて答案用紙に記入し、提出すること。
3. 問題に解答を「漢字で書きなさい」と記載している場合は、ひらがな、カタカナ表記は不正解とします。

平成29年9月3日

秋田県商工会議所連合会

【歴史】

(問題1) 4点

皇室には数多くの宮家があったが、その中で江戸時代後期象潟干拓をめぐり開発か景観の保護かで藩権力に対抗するため、また、なによりも歌枕の地を守るため、住職と共に保護運動に携わった宮家があった。その宮家の名前を漢字で書きなさい。

(問題2) 4点

有力者間で書状を出す場合、まぎれもなく本人が書いたか、または自分が書くことを命じたものであることを証明するため、本人しか書けないその人物独特のサインのような署名を本人の名前の下に墨で記すことが一般的であった。このサインのような書き判を何というか、漢字で書きなさい。

(問題3) 4点

戦後、民主化政策の一環としてG.H.Q指令で行われた土地改革で昭和22(1947)年3月から27(1952)年10月まで24回にわたり地主から土地を安く買い上げ、それを耕作者に安く売り渡し、大量の自作農民を生み出した政策名を漢字で書きなさい。

(問題4) 4点

下記の記述について、【 】に当てはまる人名を漢字で書きなさい。

唐松神社は神功皇后が創建し、源【A】の再建と伝えられている。もと唐松山の山頂にあったが、延宝8(1680)年に秋田藩三代藩主の佐竹【B】が現在地に移した。参道の杉並木はこの頃に植えられたと伝えられ、秋田県を代表する杉並木として県指定天然記念物となっている。

(問題5) 4点

下記の記述について、【 】に当てはまる人名及び歴史用語を漢字で書きなさい。

高知県出身で民権運動家の【A】が作った自由党と連携をとった秋田県内の政党。秋田事件で衰退した秋田【B】会を母体として明治15(1882)年の半ば頃に組織された。【B】会の地盤を受け継ぎ、党員の多くは下層農民や没落した士族であった。

(問題6) 4点

秋田藩の財政を支えたものとして鉱山があるが、その内、藩の南部にある鉱山から産出された銀は幕府による長崎での外国貿易を支える重要な役割を果たした。一方、藩の北部にある鉱山は幕府から長崎手当山に指定され、同じく外国貿易の重要な輸出品となっていた。藩南部の銀山名と藩北部の銅山名を漢字で書きなさい。

(問題7) 4点

戦国期、秋田の地で活動していて関ヶ原合戦後一時幕府の命令により常陸に移封した後、元和9(1623)年に再び秋田の地に大名として帰ってきた大名家が二家あるが、幕府から与えられた領知高の多い順に、その二家の名前を漢字で書きなさい。

(問題8) 6点

戊辰戦争に関する次の文の中から誤っている箇所を2箇所見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を漢字で書きなさい。

- 1 この戦争は鳥羽・伏見の戦いから五稜郭戦争までの明治新政府軍と旧幕府諸藩の戦いを言う。
- 2 秋田藩は当初東北諸藩とともに奥羽越列藩同盟を結び、朝敵とされた仙台藩を支援する立場をとった。
- 3 しかし、藩内では参戦か中立かで意見が分かれ、双方からの働きかけもあり対立が収まらなかった。慶応4(1868)年7月4日、仙台藩の使者を秋田藩の勤皇グループが斬殺したことで、秋田の同盟からの離脱は明らかとなった。
- 4 秋田藩の同盟離脱を受けて、庄内・米沢・仙台軍は由利・院内から、南部藩は鹿角から侵攻した。そのため横手城、大曲城は陥落したが、新政府軍が援軍を送り込み、久保田郊外の樺台での決戦に勝利した。

(問題9) 6点

下記の記述の中で誤っている箇所を2箇所見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を漢字で書きなさい。

- 1 この合戦は安東家を二分した戦い。湊安東氏は小野寺氏の援助を得て檜山安東氏を攻めたが、長期の籠城に耐えた実季が、由利衆の援助を得てこれを破った。
- 2 後三年合戦は、清原氏の内紛に端を発した戦乱で、それに武門の棟梁である源義家が介入し、平鹿地域を戦場とし、最終的には金沢柵で抵抗したが、清原清衡、義家側の勝利となった。
- 3 元慶の乱は秋田城司の苛政に対する北秋田・米代川流域の俘囚の人々の蜂起で反乱勢力は弘田柵などを攻撃し、秋田川(雄物川のこと)以北の独立を要求した事件。
- 4 大河兼任の乱は、八郎潟東岸に勢力を持つ豪族の大河兼任が鎌倉の源頼朝政権に対して起こした合戦。多賀城を目指して進軍した折、平泉付近では1万人の兵力となっていた。

(問題10) 10点

藩政期の秋田地方の物流・経済の様子について、次の3つのキーワードを必ず使用し、200～250字以内の文章で説明しなさい。

「西廻航路」「天下の台所」「銀建」

【観光】

（問題1） 4点

芦名家の有力な家臣で、のちに佐竹北家に使えた家柄。近代に入ってから資産家として名を馳せ、角館の武家屋敷群の中でも最も広大な敷地を有し、その敷地内で家宝や歴史資料、農具、骨董品、レトログッズなどの展示にも力を入れている施設の名称を漢字で書きなさい。

（問題2） 4点

県内 31 番目の道の駅として、羽後町役場北側の国道 398 号線沿いに、昨年 7 月にオープンした道の駅「うご」。羽後町は日本三大盆踊りの一つに数えられる「西馬音内盆踊り」で知られるが、その盆踊りの衣裳に因んでこの道の駅の愛称がつけられている。その愛称を書きなさい。

（問題3） 4点

昭和 12(1937)年に建築され平成 20(2008)年 8 月まで料亭として利用されていた、国登録有形文化財にも指定される歴史ある建物。1 階中広間の約 9 メートルにわたる中空(板の中央部分が板目で両端部分が柂目の木材)の天井など貴重な木材をふんだんに使用した木都能代を代表する能代市旧料亭の名称を漢字で書きなさい。

(問題4) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる人名を漢字で書きなさい。

初代藩主【A】が自然の台地を利用して築城した久保田城の城跡を、日本人初の公園デザイナーとして知られる造園家【B】が、日本庭園として設計した公園。

(問題5) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる名称を書きなさい。

「馬で来て足駄で帰る【A】」と謳われたほど古くから温泉療養の湯として慕われた【A】温泉。今も一年中地熱で床が温まっているオンドル宿舎に長逗留する湯治客が多い。木箱から首だけ出して温まる【B】風呂、気泡が肌を刺激する火山風呂、美肌効果のある泥風呂など、ここならではの個性的風呂があることでも知られている。

(問題6) 4点

八峰町にある JR 五能線の駅と連結通路で結ばれている八森いさりび温泉「ハタハタ館」は、風光明媚な国道沿いの海岸段丘の上に建つ温泉施設。国道の号数と JR 線の駅名を正しく書きなさい。

(問題7) 4点

秋田県内に道の駅は 31。大半は国道の沿線上にあるが、4 つの道の駅は県道の沿線上にある。道の駅「てんのう」、道の駅「大館能代空港」のほか 2 つの駅名を書きなさい。

(問題8) 4点

道の駅「清水の里 鳥海郷」に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

由利本荘市鳥海町の国道 107 号沿いにあり、由利本荘市中心部と湯沢市中心部のほぼ中間に位置する。メイン施設の「ほっといん鳥海」には、農産物の産直販売所やレストランが入り、野菜、山菜、果物、タケノコ、キノコの缶詰、加工品などが並べられている。隣接の農産物加工所では、特産品の研究開発を行っている。

(問題9) 4点

玉川温泉に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

98℃という高温の源泉の湧出量は毎分 5000ℓ。1 カ所の源泉の湧出量としては日本一を誇る。強酸性の湯と一帯から放出されるラジウムが病気の進行を抑える効果があるといわれ、不治の病が治ったとの逸話が数限りないほど存在する日本屈指の治療温泉である。

(問題10) 10点

男鹿について、次の3つのキーワードを必ず使用し、100～150字程度の文章で説明しなさい。
「ゴジラ岩」「来訪神」「魚偏に神」

【祭り・行事】

（問題1） 3点

横手市十文字の湯殿山新山神社の祭礼では仁井田番楽が行われる。宵宮祭では古くから神前舞楽といって古式の舞が5番奉納され、他の演目とは区別されてきた。この古式の舞のことを何と書いてきたか、書きなさい。

（問題2） 3点

大仙市北長野で毎年、夏に行われているドンパン祭りがある。この祭りは新民謡ドンパン節の発祥地であることから始められたもの。ドンパン節は高橋市蔵(大工職)が即興で歌ったものといわれているが、この正調とされる民謡の名前を何と書くか、書きなさい。

（問題3） 2点

秋田県内では日本海側に多く伝承されているなまはげ系の来訪神習俗が見られる。なまはげ系の習俗といっても各地で名称が異なるが、秋田市雄和寺沢ではこの習俗を特に何と呼んでいるか、書きなさい。

（問題4） 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

近代に始まったとされる小坂七夕は小坂鉦山に働く津軽(青森県)出身の鉦山夫がもたらしたといわれる【A】が元となっている。さまざまに意匠をこらした大型の【B】を山車として引き回し、悪霊を祓う祭り行事である。お囃子には太鼓、笛、鉦がつけられるのは勿論だが、それに楽器の【C】をつけるという独特な囃子である。

(問題5) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

湯沢市の愛宕神社の祭礼では神輿渡御に伴い【A】が行われている。この渡御行列では、稚児行列の名残とされる当番制の子供が殿様役となって馬に乗る。殿様役の子供は、神が宿るとされる、【B】だといわれている。余興としては【C】などの山車も巡行して、豪華な行列が繰り広げられている。

(問題6) 6点

由利本荘市鳥海町には国指定重要無形民俗文化財の本海獅子舞番楽が13地域にわたって傳承されている。この獅子舞番楽は、鳥海山信仰を流布するための一つとして本海行人が伝えたものといわれる山伏神楽である。そのため、現在のにかほ市にも数多く残されている。今、にかほ市に傳承されている本海流番楽の名称を2つ書きなさい。

(問題7) 6点

平鹿地方では珍しく、祭礼の山車に豪華な飾りに人形が据えられて引き回される祭礼がある。この山車(だし)の人形は、元々が置き人形であったとされ、次第に屋台山車に変わったものという。ここにいう平鹿地方の祭礼を何というか書きなさい。ついで、それに類似する人形山車のある祭礼をもう1つ書きなさい。

(問題8) 4点

大仙市神宮寺の八幡神社祭礼の説明で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

八幡神社の祭礼では、一般に境内などに立てられる大幟をわざわざ背負い、祭礼の御神輿の巡幸に先行して廻る祭り行事が行われている。これを幟り上げといって、大幟の先端の重みで倒れないように背負い部に、川原石をつめたカマスと一緒に担ぎ重心を背に保とうとしたものである。そのため、総重量は90キロにもなるということで、担ぐ人の力の強さも尊敬されるものである。

(問題9) 4点

秋田市土崎神明社祭の曳山行事の説明で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの箇所の部分を書き出して訂正しなさい。

土崎港町総鎮守である神明社の祭礼では、各町内から曳山が出される。この曳山飾りは、夫婦岩の二見ヶ浦形式の岩座を掲げ、歴史物語などに因んだ武者人形を据え付けている。山車の前部に掲げられる人形飾りの表題は五七調の文で、本題と呼んでいる。後部(裏側)には世相を風刺した人形と説明の見返し札が掲げられる山車である。

(問題10) 10点

能代の役七夕について、次の3つのキーワードを必ず使用し、150字程度の文章で説明しなさい。

「五町組」「城郭灯籠」「シャチ流し」

【自然】

(問題1) 4点

男鹿半島の東側にある寒風山は、流動性の小さい安山岩質のマグマが噴出して出来た火山で、こもりした地形となっている。このような火山地形を何と呼ぶか、その名称を漢字で書きなさい。

(問題2) 4点

仙北市のJR線に近く、約3haのハンノキ群落内に湿原が広がり、ミズバショウやザゼンソウなどが早春の名物として、観光スポットにもなっている。この湿原の名称を漢字で書きなさい。

(問題3) 4点

男鹿半島の西海岸は、火山活動と地盤の隆起や海水の浸食作用により、特異な地形が多数見られる。中でも、岩壁に出来た洞窟は、地上からは見られない遊覧船のビューポイントとなっている。この洞窟は、観光地としてだけでなく、近くの「蝙蝠の窟」とともにコウモリ類の越冬地としても貴重である。この洞窟の名称を漢字で書きなさい。

(問題4) 4点

クニマスに関する記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

クニマスは、【A】科に属する淡水魚である。かつて日本で最も深い田沢湖にのみ生息していたが、昭和15(1940)年【B】の強酸性水が流入されたため絶滅した。しかし、近年山梨県の西湖で養殖された子孫が見つかり、現在、田沢湖クニマス未来館に5匹が展示されている。

(問題5) 4点

奈曾の白滝に関する記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

奈曾の白滝は、【A】山麓北側を流れる奈曾川にあり、高さ 26m・幅 11m の名瀑として知られている。また、修験発祥の地として【B】集落の金峰神社がこの滝をご神体としている。

(問題6) 6点

北秋田市森吉山麓には、ノロ川上流から小又峡、立又溪谷、中ノ又溪谷など水量豊富な河川があり、数多くの滝も知られている。そのうち代表的な滝の名称を 2つ書きなさい。

(問題7) 6点

秋田県には、八幡平・駒ヶ岳・鳥海山・寒風山・目潟(群)以外にも数多くの火山地形が知られている。これら以外の火山に由来する地名を 2つ書きなさい。

(問題8) 4点

下記の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

秋田県には、46種のほ乳類が知られており、その中でもヤマネはネズミ目ヤマネ科の1属1種の秋田県固有種で、国の天然記念物に指定されている。

(問題9) 4点

下記の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

男鹿半島南岸の能登山にはユキツバキが生育しており、青森県夏泊半島の群落とともに、北限のツバキ群落として天然記念物に指定されている。

(問題10) 10点

クマゲラについて、次の4つのキーワードを必ず使用し、100～120字程度の文章で説明しなさい。

「国の天然記念物」「森吉山」「営巣木」「指標的存在」

【生活文化】

(問題1) 3点

落雁の一種で、小豆粉、砂糖、徳島原産の和三盆糖などを水で練り固め、押し型に入れて乾かした打ち菓子の名前を書きなさい。

(問題2) 3点

夜空を飾る花火と日本の名花・菊花をイメージしたという菊花模様の菊花彫りに特徴がある塗り物の名前を書きなさい。

(問題3) 2点

大相撲第38代横綱で、前さばきのよい相撲から「桜色の音楽」といわれた力士の名前を書きなさい。

(問題4) 6点

郷土料理「しょつつる貝焼き」の記述について、【 】に当てはまる最も適当な語句を書きなさい。

しょつつるは塩汁などと書き、魚を発酵させて作る魚醬の一種で、石川県の【A】も同じ仲間である。しょつつるを用いハタハタなどを材料にしたしょつつる鍋は、秋田を代表する郷土料理であるが、土鍋の代わりに【B】の貝がらを使用することから、しょつつる貝焼きと呼ばれている。

(問題5) 6点

工芸品「イタヤ細工」の記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

秋田市【A】地区や仙北市角館町雲然地区では、イタヤカエデを材料とするイタヤ細工が製作されている。製作には【B】小刀という独特の道具を用いて、イタヤカエデを薄く帯状に剥いで面取りをして、カゴなどを編み上げていく。

(問題6) 4点

秋田市出身の流行歌手・東海林太郎の代表曲を 2曲書きなさい。

(問題7) 4点

秋田県は日本酒以外に特徴ある地ワインの生産にも力を入れているが、代表的な地ワイン名を 2つ書きなさい。

(問題8) 6点

伝統工芸品「銀線細工」の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

「銀線細工」は藩政時代に秋田領内で産出する金銀などを使い、かんざしなどの細工物が発達したのが始まりで、その技術は京都の職人から伝わったとされる。

(問題9) 6点

郷土料理の食材として利用されている「じゅんさい」の記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

「じゅんさい」はスイレン科の多年草で、夏に出る若芽を食用する。別名「みなわ」ともいい夏の季語で、主産地は三種町である。

(問題10) 10点

俳人・石井露月について、次の3つのキーワードを必ず使用し、150字程度の文章で説明しなさい。

「正岡子規」「医師試験に合格」「安藤和風」

【産業】

(問題1) 4点

秋田県の伝統的食材で、天候が荒れ、雷が鳴ると沿岸に集まるため、別名「カミナリ魚」とも呼ばれている魚を何というか、書きなさい。

(問題2) 4点

秋田県の製造業(工業)を牽引する基幹業種は何か、書きなさい。

(問題3) 4点

松枯れは、体長1mmに満たない線虫が健全なマツの細胞を破壊することが原因とされる。この線虫の名前をカタカナで書きなさい。

(問題4) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

スギは日本特産の針葉樹で古くから建築用材として利用されてきた。なかでも秋田産のスギを【A】、天然のそれを【B】と呼ぶ。

(問題5) 6点

下記の記述について、【 】に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

秋田県の鉱業は昭和50年代に鉱産額がピークを迎えるが、その後急速に鉱量が枯渇に向かい、市況悪化も受けて平成6(1994)年には県内の全ての鉱山が【A】した。長い鉱山の歴史で培われた製錬技術は【B】産業に受け継がれている。

(問題6) 4点

秋田県内に本店を置く銀行を 2つ書きなさい。

(問題7) 4点

秋田県内には3か所の地熱発電所が所在するが、このうち 2つの地熱発電所の名称を書きなさい。

(問題8) 4点

秋田県の人口に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その 誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

秋田県の人口は、平成29(2017)年4月1日時点で戦後初めて110万人を割り込んだ。

(問題9) 4点

「酒米」に関する記述の中で、誤っている箇所を見つけ、その 誤りの語句と正しい語句の両方を書きなさい。

秋田県では、酒造とともに酒米(醸造用玄米)の育成にも力を入れ、平成10(1998)年には秋田県産のオリジナル品種「美郷こまち」の開発に成功した。大粒である同品種は、高精白が可能で、蒸米に弾力があり表面が乾きにくく、麴がつくりやすい特徴がある。

(問題10) 10点

北前船について、次の3つのキーワードを必ず使用し、120~150字程度の文章で説明しなさい。
「江戸中期」「日本海航路」「総合商社」